

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 欠席者や出席していない家族にも会議の内容を伝える工夫	運営推進会議での話題や課題等、ご家族や運営推進委員や職員で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の趣旨や目的をご家族に説明する ・ご家族に請求書を送付する際に、議事録を送付する ・運営推進委員の方(不参加者も含む)にも議事録をお渡しし決定事項や問題点などを把握していただく 	1ヶ月
2	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 高齢の方も多く、最近癌が見つかった方もおられる為、職員が終末期についてどうかかわっていくかを考えていく	ファミリーさんが「ここに居てよかった」と思って頂ける支援を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・終末期に関して研修等を行う ・医師や家族と密に連絡をとり連携する ・ファミリーさんのしたいこと、やりたいこと、希望の実践 	12ヶ月
3	35	○災害対策 自然災害、防犯対策など地域との協力体制ができていない	自然災害や防犯対策のマニュアルを作成する	<ul style="list-style-type: none"> ・益田圏域のGHIにどういった対策をしているか確認をする(検討会を行う) ・消防署に相談する(地域の消防団との連携) 	6ヶ月
4	38	○日々のその人らしい暮らし 集団支援は出来ているが、なかなか個別支援までに至っていない。私達の目標とする介護は個別支援の重視である	全てのファミリーさんに対し、個別支援を1年に1回以上は行う	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーさんに何がしたいかの聞き取りを行う ・各担当がファミリーさんやご家族と密に連携をとり計画を行う 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。